平成17年度出雲エネルギーセンター環境監視業務　環境監視結果概要

項目			実施地点・範囲	実施時期・頻度	平成17年									平成18年			内容・結果
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
事業実施状況	施設の建設工事		事業区域内	平成13～14年度	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	平成13～14年度に終了。
	施設の稼働		事業区域内	平成15年度～	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	平成15年度より稼働開始。
環境監視調査	大気質	地上気象 大気質	事業区域周辺 集落１地点	２回/年					●					●			施設周辺の集落において環境基準等の項目を測定。 環境基準等の基準値を満足しており、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
		排ガスダイオキシン類	施設内	２回/年					●					●			２系列それぞれの排ガス中ダイオキシン類を測定。 法規制値及び施設保証値を十分に満足している。
	騒音	道路交通騒音	事業区域周辺 道路２地点	２回/年						●				●			施設へのアクセス道路２地点において測定。 夏季、冬季とも環境基準Ｂ類型(道路に面する地域)の基準値65デシベルを上回っているが、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
		一般環境騒音	事業区域周辺 集落１地点	２回/年						●				●			最も近い民家において測定。 夏季の夜間は虫の鳴き声により基準値を上回った他は、環境基準Ｂ類型（道路に面しない地域）の基準値（昼間55デシベル・夜間45デシベル）を満足しており、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
	振動	道路交通振動	事業区域周辺 道路２地点	２回/年						●				●			施設へのアクセス道路２地点において測定。 夏季、冬季とも人間の振動体感閾値（55デシベル）を十分に下回っており、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
		一般環境振動	事業区域周辺 集落１地点	２回/年						●				●			最も近い民家において測定。 夏季、冬季とも人間の振動体感閾値（55デシベル）を十分に下回っており、事業実施前と比べて大きな変化はみられない。
	交通量	交通量	事業区域周辺 道路２地点	２回/年						●				●			施設へのアクセス道路２地点において測定。 通行車両台数は夏季1,920～1,975台、冬季1,814～1,874台であり、事業実施前（約1,000～1,100台）と比べて増加している。
	水質	水質	事業区域周辺 調整池２地点	２回/年					●					●			施設下流の調整池・湖沼にて環境基準等の項目を測定。 夏季にpHがやや基準値を上回った他は、環境基準(湖沼Ｂ類型)を満足している。pHについてはコンクリート構造物からのアルカリ溶出等による影響と考えられる。
	底質	底質	事業区域周辺 調整池１地点	１回/年					●								施設下流の調整池にて重金属やダイオキシン類等の項目を測定。 ダイオキシン類は環境基準値を十分に満足しており、その他についても前年度とほぼ同様の結果となっている。
	植物	植生 (植物群落)	事業区域周辺 半径500m	１回/年						●							施設周辺において調査を実施。 特筆すべき種の動物及び植物は、全国版及び県版のＲＤＢ改訂に伴う選定種の増加により、事業実施前において確認されたものより増加している。 今回確認した注目すべき種は、哺乳類１種、鳥類４種、両生類１種、爬虫類０種、昆虫類13種、植物10種であった。また、既に確認されていた種の新たな生息地も確認された。 土地の改変は完了しており、事業実施前に施設敷地内には特筆すべき種の動物及び植物は確認されなかったこと、近傍で確認された特筆すべき種が今年度も確認されたこと、新たに特筆すべき種が確認されたことから、工事及び施設稼働による影響はないもの（なかったもの）といえる。
		植物相 (出現種)	事業区域周辺 半径500m	１回/年						●							
	動物	ほ乳類	事業区域周辺 半径500m	１回/年						●							
		鳥類	事業区域周辺 半径500m	１回/年										●			
		両生類	事業区域周辺 半径500m	１回/年						●							
		は虫類	事業区域周辺 半径500m	１回/年						●							
		昆虫類	事業区域周辺 半径１km	１回/年						●							
	悪臭	悪臭	施設敷地境界 １地点	２回/年					●					●			風下の敷地境界において測定。 規制基準等を十分に満足している。
	土壌	土壌	事業区域周辺 集落７地点	１回/年					●								施設周辺の集落において環境基準の項目を測定。 環境基準値を十分に満足している。